

日本選手権2020・水質検査結果

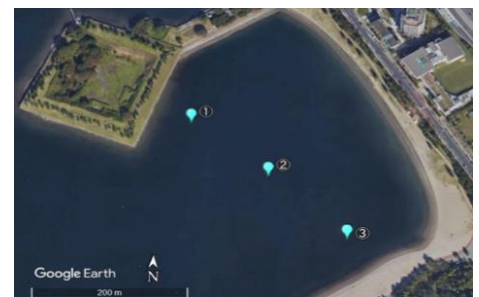
1回目：10月8日実施

地点名	大腸菌数 (CFU/100ml)	腸球菌数 (CFU/100ml)	pH
①	40	20	7.5
②	70	10	7.9
ITU基準	250以内	100以内	6～9の間



2回目：11月1日実施

地点名	大腸菌数 (CFU/100ml)	腸球菌数 (CFU/100ml)	pH
①	0	22	7.8
②	1	15	7.8
③	0	11	7.8
ITU基準	250以内	100以内	6～9の間



2回の調査に加えて、水質は、6日（金）からの48時間の推移を見て、現地に水質検査機器を持ち込んでいますので降雨による状況を鑑みて、必要であれば、直前調査を行います。もし、基準値を超えるデータが出た場合は、ルール通りにスイム競技を中止もしくは距離変更を行います。

このことは、アスリート委員会・コーチ委員会とともに実行委員会協議を行い、最終決定いたします。

引き続き、お台場での大会開催における水質状況は、慎重に対応し、運営ルールに準じて、選手の安全と公平を目指した大会を開催してまいります。（2020は、最優先はコロナ対策としています。）

厳しい環境の中ですが、我々の愛するトライアスロンが無事に開催出来る様に可能な限りの対応を行ってまいりますので今後も皆様のご支援とご理解をお願いいたします。